

平成 29 年 12 月

関係者各位

発起人：小澤 大心

(所属：Aoba Japan International School)

「IB について理解を深める特別セッション」

(共催企画：「有志教員による TOK 定例学習会」「IB 国語研究会」)

師走の候、貴職におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より当方の教育活動のご理解をいただきまして、心より御礼申しあげます。

さて、このたび「有志教員による TOK 定例学習会」では、東京学芸大学の「IB 国語研究会」との共催にて、IB 教育について理解を深める学習会を開くことにいたしました。2 日間のセッションにおいては、TOK 定例学習会の活動の紹介をはじめ、IB 校教員による授業実践の共有、IB 教員養成コースの院生による報告などを企画しております。また、鷺山恭彦氏（元東京学芸大学学長・名誉教授）による特別講演も予定しております。

つきましては、次のとおり学習会を開催いたしますので、御多忙な時期とは存じますが、皆様に参会いただき、御助言を賜りたく、御案内申し上げます。

※本セミナーは国際バカロレア（=IBO）公認のセミナーではございません。

記

- 1 共 催：「有志教員による TOK 定例学習会」（代表：小澤 大心 Aoba Japan International School）
「IB 国語研究会」（代表：中村 純子 東京学芸大学）

後 援：Aoba Japan International School
ESN 英語総合研究所

- 2 日 時 平成 29 年 12 月 22 日（金）～23 日（土）

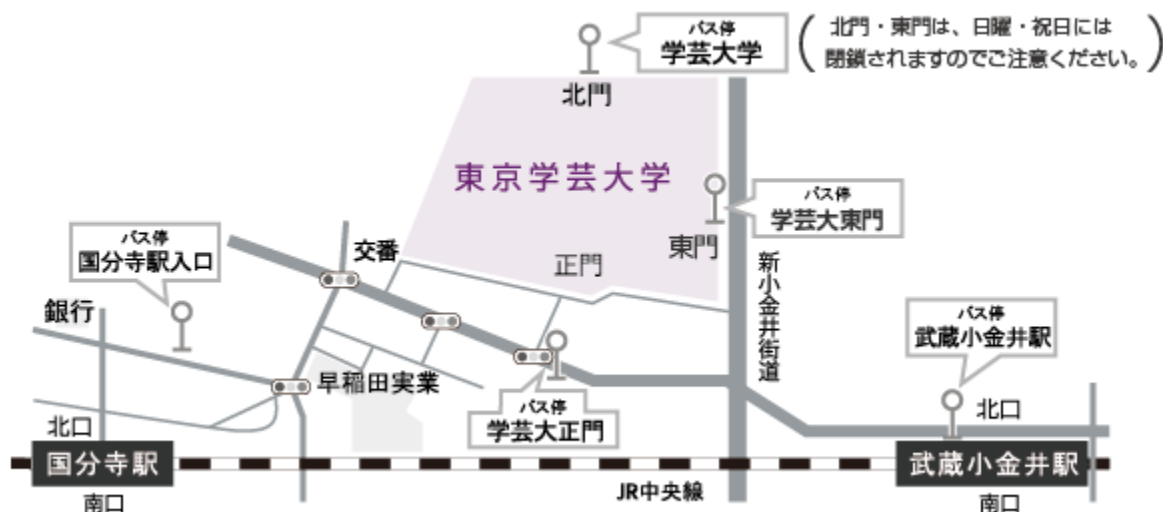
- 3 詳 細：<12 月 22 日>会場：東京学芸大学 施設：小金井クラブ
15:00 ～ 17:00 「TOK 定例学習会の活動：授業作りの視点」（小澤大心）
18:30 ～ 懇親会・教員同士ネットワーキング作り（*希望者のみ：参加費 5000 円）

<12 月 23 日>会場：東京学芸大学 施設：C 棟 102 教室
09:30 ～ 11:30 特別講演：鷺山 恭彦 氏（元東京学芸大学学長・名誉教授）
「教科横断的な学びについて（文学研究者の立場から）」
13:30 ～ 14:30 武藤 哲司 氏（ぐんま国際アカデミー中高等部）
「理科教育で使える TOK の考え方とは」
14:50 ～ 15:50 福島 浩介 氏（英数学館高等学校 国語科・DP コーディネーター）
「TOK の授業実践について：英数学館における事例共有」
16:00 ～ 16:30 佐野 武 氏（玉川大学教育学研究科 IB 研究コース 2 年）
「IB 教員養成コースでの学びについて（大学院生の立場から）」

*当日のセッション内容に関しましては、多少の変更が生じることもございますので、あらかじめご了承ください。

(裏面へ続く)

- 4 場 所 東京学芸大学 小金井キャンパス
(〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1)
<http://www.u-gakugei.ac.jp/access/>



- 5 申 込 両日ともに参加費は無料となっております。（*懇親会のみ有料・予約必要）
参加希望の方は下記のウェブサイトまたはメールにて受付しております。
お申込みいただいた後に、当日の来場方法をお知らせいたします。

WEB 申込 : <https://goo.gl/pBv3hp>

メール申込 : in.my.life1983@gmail.com

*メールでのお申込みの際は、お名前、ご所属、ご専門、参加（部分参加も可能）について、懇親会参加の有無をお知らせください。

- 6 その他 何かご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。
連絡先 : in.my.life1983@gmail.com (担当 : 小澤)

以上